

AT-D39S データ入力ソフト インストール方法

■接続できるパソコン

- ・ CPU : OS が推奨する環境以上
- ・ OS : Windows XP/Vista/7/8/8.1 日本語版
- ・ ハードディスク : 25MB 以上の空き容量
- ・ メモリ : OS が推奨する環境以上
- ・ ディスプレイ : 解像度 1024 X 768 ドット以上
- ・ USB インターフェースがあること
- ・ CD-ROM ドライブがあること(インストール用)

■お使いになるときの注意

- パソコン 1 台に本製品 1 台が接続可能です。2 台以上接続することはできません。
- 本ソフトのインストールやアンインストールは、管理者権限を持ったユーザー(たとえば Administrator) でログオンして実施してください。
- 本ソフトが稼働中は「ユーザーの切り替え」は使わないでください。データが破損することがあります。
- 本ソフトが稼働中は、OS をスタンバイモードや休止モードにしないでください。データが破損することがあります。
- パソコンの機種によっては、本装置や添付ソフトが正常に機能しないことがあります。
- インストールをするときは、ほかのソフトをすべて終了してから行ってください。
- メッセージ(WAV ファイル) とスケジュールファイルの保存先は、「C ドライブ」直下やデータ入力ソフトのインストールフォルダを指定しないでください。

■全体の流れ

●準備

- ・ 添付のソフトをパソコンにインストールします。このときは、まだ本装置をパソコンには接続しません。
- ・ ドライバをインストールします。このときは本装置をパソコンに接続します。

●タイマーの作成

- ・ ソフトを起動し、タイマーの内容を作成します。
- ・ フラッシュメモリーカードに書き込みます。
- ・ 必要であれば、パソコンにバックアップ保存をします。

■本体外観

・ USB コネクタ

パソコンと接続するための USB ケーブルを接続します。

・ モニターランプ

フラッシュメモリーカードが正しく差し込まれているときに点灯します。データのアクセス中は、点滅します。

・ フラッシュメモリーカードスロット

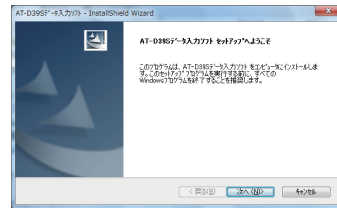
フラッシュメモリーカードを差し込みます。

■ソフトのインストール

CWA-100 を接続しない状態でインストールします。

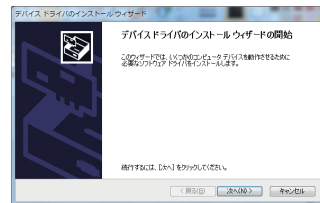
Windows Vista 以降の例

- 1 ほかのソフトをすべて終了します。
- 2 添付の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブに入れます。
・【自動再生】画面が表示されます。
- 3 「setup.exe の実行」をクリックします。
※【ユーザーアカウント制御】画面が表示された場合は「はい」または「許可」をクリックします。
- 4 インストールプログラムが起動します。

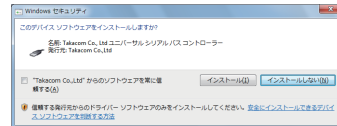


画面の指示に従ってインストールしてください。

- 5 インストールの途中で【デバイスドライバのインストールウィザードの開始】画面が表示されます。



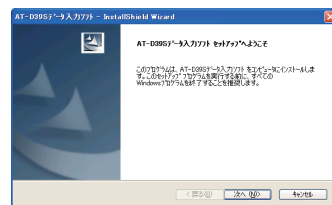
画面の指示に従って [インストール] ボタンをクリックし、デバイスドライバをインストールしてください。



- 6 デバイスドライバのインストール完了後、本ソフトのインストールを完了します。
- 7 システムを再起動します。

Windows XP の例

- 1 ほかのソフトをすべて終了します。
- 2 添付の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブに入れます。
- 3 インストールプログラムが自動的に起動します。



画面の指示に従ってインストールしてください。

- 4 インストール完了後、システムを再起動します。

●インストールプログラムが自動的に起動しないとき

- 1 メニューバーの [スタート] → [すべてのプログラム] → [アクセサリ] → [ファイル名を指定して実行] をクリックします。
- 2 「名前」欄に、キーボードから「E:¥setup.exe」といれて [OK] ボタンをクリックします。
-- インストールプログラムが起動します。--
※ 「E:」は CD-ROM のドライブ名です。

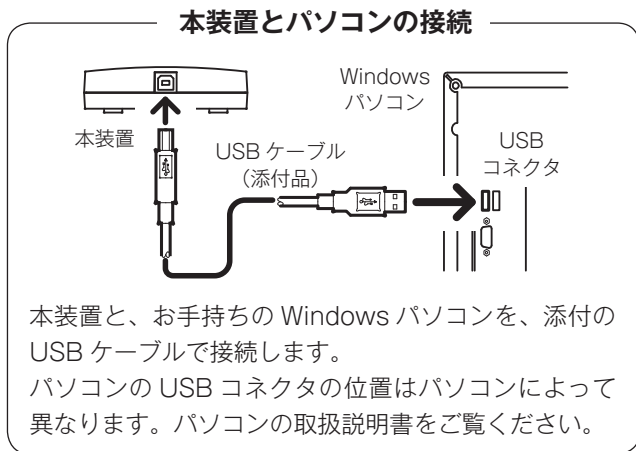
■ ドライバのインストール

1 添付の CD-ROM はパソコンのドライブに入れたままにしておきます。

■ CD-ROM を取り出してしまったら：

- ① CD-ROM ドライブに CD-ROM を入れます。
- ② インストール画面が開いたら、[キャンセル] ボタンをクリックします。

2 本装置とパソコンを USB ケーブルで接続します。



以降の手順はご使用になっているパソコンの OS により異なります。

Windows Vista 以降のとき

1 設定が始まります。



2 しばらくして、設定が完了します。

Windows XP のとき

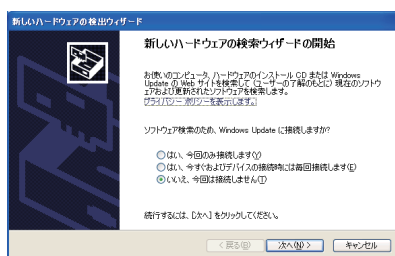
1 設定が始まります。



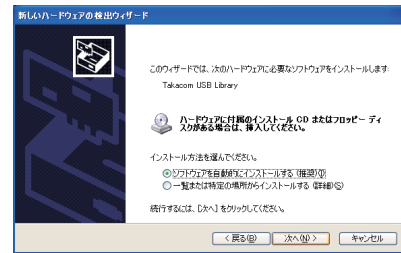
2 しばらくすると、設定完了が表示されます。[完了] ボタンをクリックします。

● 以下の画面が表示された場合は

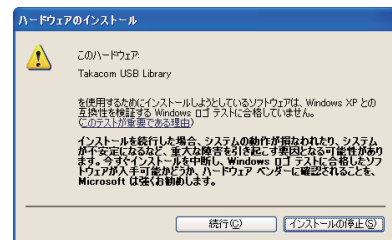
・次の画面が表示された場合は、「いいえ、今回は接続しません」を選択し [次へ] をクリックします。



・次の画面が表示された場合は、「ソフトウェアを自動的にインストールする (推奨)」を選択し、[次へ] ボタンをクリックします。



・次の画面が表示された場合は、[続行] ボタンをクリックします。



■ ソフトの起動方法

メニューバーの [スタート] → [すべてのプログラム] → [AT-D39S データ入力ソフト] → [AT-D39S データ入力ソフト] の順にクリックします。

■ ソフトの操作方法

ソフトを起動し、[操作説明] ボタンをクリックしてください。説明が表示されます。

また、各操作画面でメニューバーの「ヘルプ」をクリックすると、その画面の操作方法が表示されます。



Ver.*.*は、本ソフトのバージョンを表します。

操作説明が表示されます。

■ アンインストールの方法

本装置の使用を中止するときは、以下の 2 種類のソフトを、1 つずつ次の手順でアンインストール (削除) します。

- ・「AT-D39S データ入力ソフト」
- ・「Windows ドライバパッケージ -Takacom co., Ltd (ITFLIB) USB」

- 1 メニューバーの「スタート」→「コントロールパネル」の順にクリックします。
- 2 「プログラムのアンインストール」を開きます。
- 3 上記のソフトを選んでアンインストールします。